

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】令和 1 年 8 月 15 日 (2019.8.15)

【公開番号】特開 2017-31144 (P2017-31144A)

【公開日】平成 29 年 2 月 9 日 (2017.2.9)

【年通号数】公開・登録公報 2017-006

【出願番号】特願 2016-146924 (P2016-146924)

【国際特許分類】

A 6 1 K 31/192 (2006.01)

A 6 1 K 31/17 (2006.01)

A 6 1 K 31/522 (2006.01)

A 6 1 K 33/06 (2006.01)

A 6 1 P 29/00 (2006.01)

A 6 1 K 9/20 (2006.01)

A 6 1 K 9/16 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 31/192

A 6 1 K 31/17

A 6 1 K 31/522

A 6 1 K 33/06

A 6 1 P 29/00

A 6 1 K 9/20

A 6 1 K 9/16

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 7 月 4 日 (2019.7.4)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

以下の (a) ~ (d) を含有し、心因的要因を伴う痛みの心因症状を改善するための医薬組成物。

(a) ロキソプロフェン又はその塩

(b) アリルイソプロピルアセチル尿素、およびブロムワレリル尿素から選択される 1 種以上

(c) メタケイ酸アルミン酸マグネシウム

(d) カフェイン又は無水カフェイン

【請求項 2】

(b) がアリルイソプロピルアセチル尿素である請求項 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 3】

心因的要因を伴う痛みが生理痛である、請求項 1 又は請求項 2 に記載の医薬組成物。

【請求項 4】

心因的要因を伴う痛みが頭痛である、請求項 1 又は請求項 2 に記載の医薬組成物。

【請求項 5】

経口投与用である、請求項 1 ~ 4 のいずれか 1 項に記載の医薬組成物。

【請求項 6】

心因症状が、悪心、不安感、イライラ感、嘔吐、倦怠感、眼の疲労感、光過敏、音過敏、臭い過敏、ゆううつ感又は下痢である請求項 1 ～ 5 のいずれか1項に記載の医薬組成物

—